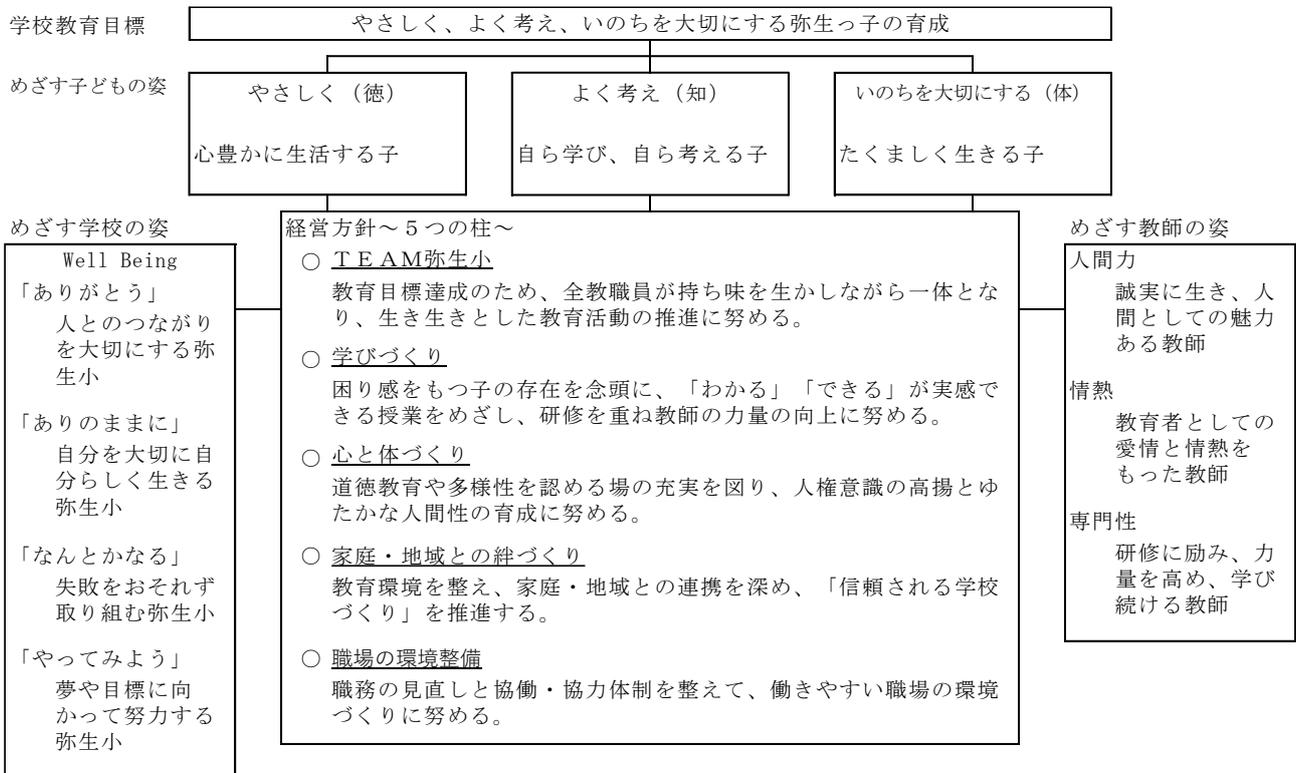


1 学校教育目標と経営方針

学習指導要領の趣旨及び弥富市学校教育基本方針に基づいて、知・徳・体の調和のとれた人間形成を図るとともに、個性の伸長と生涯にわたり成長と発達を続けていくための生きる力を育む。そして、その実現に向けて、下記の5つの柱を基に学校経営を行う。



2 本年度の重点努力目標

5つの柱に基づいて「自他を認め、よりよい生活や人間関係を築こうとする児童の育成～一人ひとりのウェルビーイングを向上させる集団づくりを通して～」を合い言葉に、日々の教育活動を展開する。

- TEAM弥生小をめざして
 - ・ 教職員一人一人の強みを生かし、助け合いながら教育を行う。
 - ・ 校務分掌を通して、責任感と集団で取り組む協働意識を高める。
- 学びづくりのために
 - ・ 授業改善を推進し、児童が自分の思いや考えを表現したり交流したりする機会を設定することで「主体的・対話的で深い学び」を実現し、確かな学力を育成する。
 - ・ 個々の“困り感”を把握し、ICT機器を活用する等、丁寧で効果的な指導や支援を心掛け、わかりやすい授業を目指す。
- 心と体づくりのために
 - ・ 学校生活を通して、自分や他者を価値ある存在と捉える人権尊重の意識を育てる。
 - ・ 子どもたちの非認知能力を高め、他者と協働できる喜びを感じることができるよう、異年齢集団での縦割り班活動「きずなタイム」の取組を実施する。
 - ・ 体育的活動や健康教育、食育を通して、健康な体づくりに関心をもたせる。
- 家庭・地域との絆づくりのために
 - ・ 子どもたちの学びを発信すると共に、学校評価を実施し保護者および地域の思いや願いを捉え、結果を公表し教育活動を充実していくよう努める。
- 職場の環境整備のために
 - ・ 職務内容の見直しと会議等の精選により、負担軽減と時間短縮に努める。